

## 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年2月
期末配当金受領 株主確定日	毎年12月31日 (中間配当金を支払う場合は、毎年6月30日)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
お問い合わせ先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)
公告方法	日本経済新聞 なお、貸借対照表および損益計算書を当社のホームページ ( <a href="http://www.hioki.co.jp/jp/ir/">http://www.hioki.co.jp/jp/ir/</a> ) に掲載しておりますので、ご参照ください。
上場市場	東京証券取引所第一部 (証券コード 6866)

## 配当金のお支払いについて

支払期間経過後の配当金のお受け取り方法に関するお問い合わせは、右記のお問い合わせ先にお申し出ください。まだお受け取りいただけない配当金につきましては、支払開始日から3年以内であれば配当金をお支払いいたします。

## 単元未満株式の買取・買増請求について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式 (1~99株) については、市場での売買はできませんが、当社に対して買増請求 (売却) または100株 (1単元) となるよう買増請求 (購入) をすることができます。お手続きの方法および用紙のご請求は右記のお問い合わせ先にお申し出ください。

## 株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、①証券会社の口座に記録されている場合と、②特別口座に記録されている場合で異なりますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。

①証券会社の口座に記録された株式		
お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
単元未満株式の買取・買増請求 届出住所・姓名などのご変更 配当金の受領方法・振込先のご変更	口座を開設されている証券会社	
郵送物の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)

②特別口座に記録された株式		
お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
単元未満株式の買取・買増請求 特別口座から証券口座への振替請求 届出住所・姓名などのご変更 配当金の受領方法・振込先のご変更	特別口座の 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)
郵送物の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)



# HIOKI

## 第65期中間報告書

2016年1月1日 ~ 2016年6月30日

目次	
株主の皆様へ	P1
決算ハイライト	P2
トピックス	P3
連結財務情報	P5
会社概要/株式の状況	P6

# To Our Shareholders

株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2016年12月期中間報告書をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

2016年8月  
代表取締役社長

まちだ まさのぶ  
町田 正信

## ごあいさつ

当社は創業80周年となる昨年、過去最高の連結売上高を達成し、本年度は初の200億円を超える連結経営計画を立て、全社一丸となり挑戦してまいりました。

計画達成に向け、新規顧客開拓や新製品の拡販活動を推進、アジアを中心にHIOKIブランドの浸透と顧客に密着した営業に注力いたしました。しかしながら、世界経済の減速、急激な円高や国内景気の停滞ともなう企業収益の先行きの不透明感から、企業の設備投資環境は悪化し、当初の通期連結業績予想数値を見直さざるを得ない状況となりました。

このようななか、5月にはアラブ首長国連邦（UAE）のドバイに中東駐在員事務所を開設いたしました。さ

らに、欧州についても駐在員事務所の設置に向けた検討を進め、引き続き、事業のグローバル化に向けた取り組みを進めてまいります。また、下期には顧客ニーズに合致した新製品を数多く市場投入する方針です。

外部環境は大きく変動していますが、6月15日に公表しました通期連結業績予想数値を必ず達成するとの強い決意のもと、全社一丸となって取り組みを進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、当中間期の配当につきましては、1株当たり20円とさせていただきます。

# Financial Highlights

決算ハイライト

## 2016年第2四半期の業績について

国内市場におきましては、円高や不安定な世界情勢の影響により、重点市場である自動車および電子部品メーカーの国内における設備投資に力強さは見られませんが、新製品の投入および顧客密着営業の展開により、売上高は前年同期並みの53億31百万円になりました。

一方、海外市場におきましては、アジアにおいて自動試験装置の販売が落ち込んだ影響もあり、売上高は前年同期と比較して8.1%減少し、41億3百万円になりました。今後は、アジア市場への更なる深耕を進めるとともに、中東、欧州での販路を拡大し、売上高の確保に努めてまいります。

利益面においては、売上高の減少に加え円高の影響、減価償却費の増加などもあり、前年同期を下回る結果となりました。

開発面においては、当期33機種の新製品を市場に投入する計画です。当第2四半期までに10機種の新製品を投入しており、今後も順次市場に投入してまいります。顧客が求める魅力ある商品を創出し、タイムリーに市場へ投入すべく新製品開発に注力してまいります。

生産面においては、生産性向上のための取り組みを加速し、コスト低減に努めてまいりました。また、業界ナンバーワン品質達成への取り組みを引き続き進めてまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が94億35百万円（前年同期比3.5%減）になりました。また、営業利益は10億97百万円（同16.4%減）、経常利益は10億65百万円（同21.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億54百万円（同23.4%減）になりました。



本中間報告書に記載の金額および株式数は、表示単位未満は切捨て、比率は四捨五入により表示しております。

# Topics

トピックス

## 01 TOPICS

### 中東駐在員事務所を開設

5月19日にアラブ首長国連邦（UAE）のドバイに中東駐在員事務所を開設しました。現在、当社が注力市場の一つと位置づける中東地域では、これまでクランプ電流計やデジタルマルチメータなどの現場測定器を中心とした販売を行ってきました。今回の事務所開設は、研究開発用途も含めた電気計測器ビジネスのさらなる深耕を図ることを目的としています。

同事務所を起点に、製品開発および販売戦略策定のために必要な調査や情報収集をするとともに、現地販売代理店やお客様に対してこれまで以上にきめ細やかな支援を行ってまいります。



中東駐在員事務所開所式

## 02 TOPICS

### JECA FAIR 2016製品コンクール 電圧計付検相器PD3259が受賞

電圧計付検相器PD3259が、JECA FAIR 2016（電設工業展）の第55回製品コンクールにおいて「独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 所長賞」を受賞しました。

PD3259は、世界初の金属非接触電圧センサによる電圧測定機能を搭載した検相器です。電線の被覆の上に電圧センサをクリップするだけで検相できますので、感電や短絡などの事故を回避できます。また、三相電源ライン敷設工事において、従来は検相器とデジタルマルチメータがそれぞれ必要でしたが、電圧測定機能を持ったPD3259であれば、測定を1台で行うことができます。

こうした安全性と作業効率を大きく向上させた点が評価され、今回の受賞にいたりました。



電圧計付検相器PD3259

## 03 TOPICS

### 世界初！ 2,000V電圧出力が可能な超絶縁計を発売

6月に超絶縁計SM7110、SM7120を発売しました。

両製品はスマートフォンやハイブリッド自動車等に搭載される電子部品の性能を評価・検査するための計測器です。現在、高耐圧化が進む車載部品に対応するため、SM7120は世界初となる2,000Vの電圧出力を可能にしました（SM7110は1,000Vまで）。

両製品は当社従来機に比べて、検査スピードは2倍となり、測定の再現性と耐ノイズ性は大きく向上していますので、評価・検査の生産性が大きく向上します。



超絶縁計SM7120

### 株主アンケートを実施しました

ステークホルダーの皆様との対話を通じて、企業価値向上を図るため、2月26日の株主総会の機会に、株主の皆様へのアンケートを実施いたしました（出席数250名、回答率57.6%）。

いただいた自由意見から、一層の株主還元への期待、成長発展・グローバル展開に期待をいただく一方で、株主優待への一考や、事業活動をより身近に感じていただけるような工夫など、ご要望も寄せられました。また、株主総会や懇親会での当社役員との直接対話の機会を楽しんでいただけていることが分かりました。

これからも、皆様のご期待に沿える企業を目指して、企業価値向上に資する取り組みを強化してまいります。アンケートにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



## Information お知らせ

### 信州上田へお出かけください

HIOKI本社のある長野県上田市は、戦国時代の武将 真田信繁（幸村）で有名な真田氏発祥の郷でもあります。真田氏の居城であった上田城跡や周辺のゆかりの史跡には、歴史ファンのみならず、多くのお客様が訪れています。

特に今年は、NHK大河ドラマ「真田丸」の舞台となっていることで注目度も高く、大河ドラマ館をはじめとして、真田氏に関連する特別展、イベント等が開催され、



上田市全体が大変な賑わいをみせています。信州へお出かけの際には、ぜひ上田市にもお立ち寄りください。

### 2016年HIOKI祭りのご案内

地域との交流を図るため、2000年から会社を開放して、「HIOKI祭り」を開催しています。この祭りは社員自らが企画・運営し、ステージでの催し、屋台、キッズ広場、会社見学などご来場のお客様に楽しんでいただいています。



本年は次のとおり開催予定です。社員一同、皆様のお越しをお待ちしております。

日時：2016年9月10日（土）14：30～17：30  
場所：HIOKIフォレストヒルズ（長野県上田市小泉81）

HIOKI祭りの詳しい内容につきましては、お出かけの前に当社ホームページ（<http://www.hioki.co.jp/>）をご確認ください。

# Consolidated Financial Statements

連結財務情報

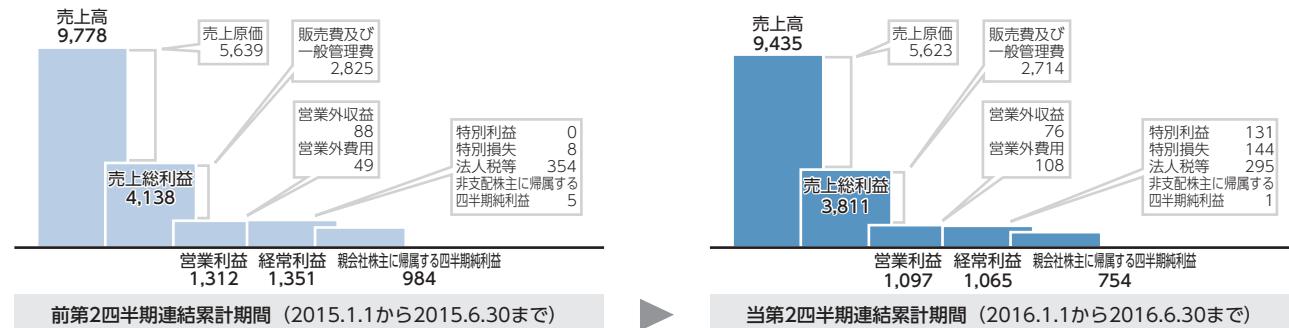
## 四半期連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



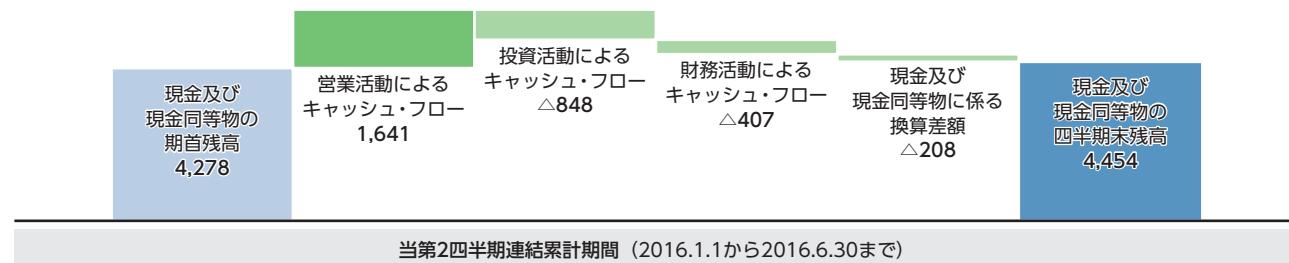
## 四半期連結損益計算書の概要

(単位：百万円)



## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



# Corporate Profile / Stock Information

会社概要 / 株式の状況 (2016年6月30日現在)

## 会社概要

商号 日置電機株式会社  
 英文商号 HIOKI E. E. CORPORATION  
 創業 1935年(昭和10年)6月  
 設立 1952年(昭和27年)1月  
 商標 **HIOKI**  
 資本金 32億9,946万円  
 社員数 797名(2016年6月30日現在、HIOKIグループ全体)  
 事業内容 電気計測器の開発、生産、販売・サービス  
 本社・工場 長野県上田市小泉81  
 連結子会社 日置フォレストプラザ(株)  
 HIOKI USA CORPORATION  
 日置(上海)商貿有限公司  
 HIOKI SINGAPORE PTE. LTD.  
 HIOKI KOREA CO., LTD.

## 取締役および監査役

代表取締役社長 町田 正信  
 取締役 細谷 和俊  
 取締役 岡澤 尊宏  
 取締役 柴山 芳計  
 取締役 中神 靖雄  
 取締役 中谷 朔三  
 常勤監査役 田口 公明  
 常勤監査役 竹内 繁弘  
 監査役 小川 直樹  
 監査役 弓場 法

## 株式の状況

発行可能株式総数	40,514,000株
発行済株式の総数	14,024,365株
株主数	19,229名

※中神靖雄および中谷朔三の両氏は社外取締役です。  
 ※小川直樹および弓場法の両氏は社外監査役です。

## 株主優待制度のご案内

当社では、毎年6月30日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有の株主の皆様へ、「信州りんご」を12月上旬にお送りする株主優待制度を実施しております。住所を変更された場合は、裏表紙に記載の「株式に関するお手続きについて」をご覧ください。住所の変更手続きをお願いいたします。

### 確実にお届けするために

毎年6月下旬以降に住所を変更された場合は、株主名簿に記載のご住所は旧住所のままとなります。その場合、10月末までに当社担当窓口(広報課)までご一報いただきますよう、お願いいたします。また、優待品は複数の配送会社によってお送りしています(2015年は日本郵便とヤマト運輸)。優待品が確実に届くよう、お引越の際には、複数の配送会社に転送届をお出しいただければ幸いです。

※株主優待対象の株主確定日は6月30日ですが、株主確定日を含む4営業日前(権利付最終日)までに株式を保有いただく必要があります。

お問い合わせ窓口

当社 広報課

☎ 0268-28-0555

✉ ir@hioki.co.jp